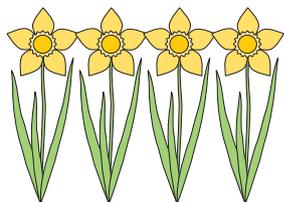


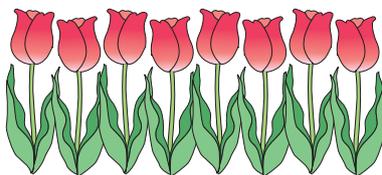
2年	名	
	組	前



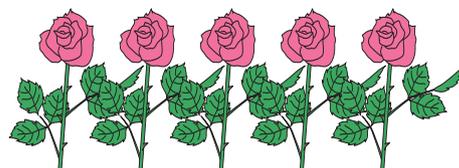
絵を 見て 花の 数を しらべて、グラフや 表に まとめます。



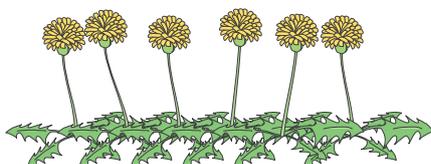
すいせん 本



チューリップ 本



ばら 本



たんぽぽ 本

① 花の 数を グラフに あらわしましょう。

花の数しらべ

○			
○			
○			
○			
すいせん	チューリップ	ばら	たんぽぽ

グラフに あらわすと、
どの 花が 多いか
みただけで わかるね。



① 数が いちばん 多いのは
どの 花ですか。

② チューリップは ばらより
何本 多いですか。

③ 数が いちばん 少ないのは
どの 花ですか。

② どの 花が 何本 あるか、表に 書きましょう。

花の名前			たんぽぽ
本数 (本)	4	8	



花の 数が 多い じゅんに
花の 名前を 言って みよう。

表に あらわすと、数が
わかりやすくなるね。



2年	名	
	組前	



に あてはまる 数を 書きましょう。

- ① 時計の 長い はりが 1 めもり すすむ 時間は 分間です。
- ② 長い はりが ひとまわりする 時間は 分間です。
- ③ 60 分間を 時間と います。

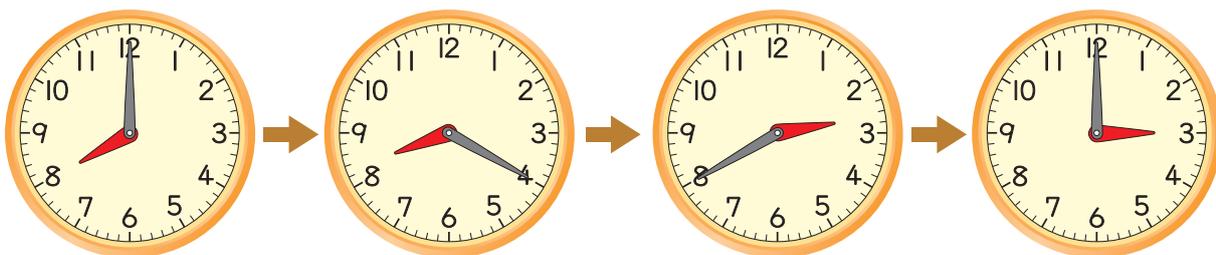
ゆうたさんの 1 日について しらべて います。

朝、家を出る。

学校につく。

学校を出る。

家につく。



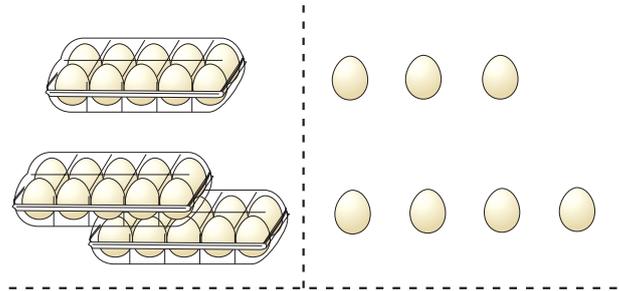
- ④ 家を出てから 学校につくまでの 時間は 分間です。
- ⑤ 家を出た 時刻は、午前 時で、家についた 時刻は、午後 時です。
- ⑥ 家を出てから、正午までの 時間は 時間です。

- ⑦ 午前、午後は、それぞれ 時間です。
- ⑧ 1 日は 時間です。

2年	名	
	組	前

◆ 13 + 24 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位	
	1	3	→
+	2	4	



じゅう くらい いち くらい
十の位と一の位に
わ かんが
分けて考えればよかったね。



① 一の位の計算をしましょう。

$3 + 4 = \square$

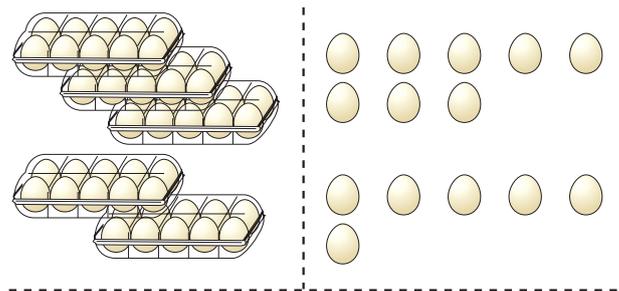
② 十の位の計算をしましょう。

$1 + 2 = \square$

③ 上の筆算に答えを書きましょう。

◆ 38 + 26 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位	
	3	8	→
+	2	6	
		4	



・一の位は 8 + 6 で 14
 ・10 より大きくなったら
 十の位に
 1 くり上げます。
 ・一の位に 4 を
 書きます。

① 一の位の計算をしましょう。

$8 + 6 = \square$

② 十の位の計算をしましょう。

$\overset{\text{くり上がり}}{1} + 3 + 2 = \square$

③ 上の筆算に答えを書きましょう。



◆たし算の 筆算の れんしゅう

位くらいや くり上がりありに 気きをつけて、正せいかくに 計算けいさんできるように しましゅう。

①

	1	7
+	5	2
<hr/>		

②

	3	7
+	4	6
<hr/>		

③

	6	8
+	2	2
<hr/>		

④

		7
+	2	9
<hr/>		

⑤

	7	5
+		7
<hr/>		

⑥ 28 + 59

+		
<hr/>		

④ 7 + 29		
	7	
+	29	
<hr/>		



位くらいが そろって いないね。
 十じゅうの位くらいどうし、一いちの位くらいどうしで、
 位くらいを そろえて 数字すうじを 書かきましょう。

⑦ 57 + 13

+		
<hr/>		

⑧ 4 + 67

+		
<hr/>		

⑨ 19 + 1

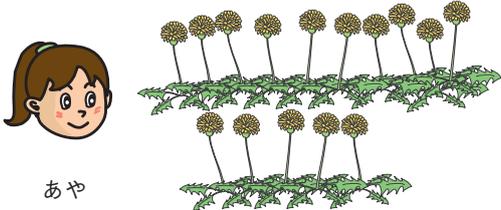
+		
<hr/>		

2年	名	
	組前	

◆たし算の きまり



あやさんと てるきさんは、たんぽぽを ^{した}下の ^{かず}数だけ つみました。
あわせて ^{なんぼん}何本 つんだでしょうか。



- ① あやさんが つんだ たんぽぽの ^{かず}数は ^{ほん}本です。
- ② てるきさんが つんだ たんぽぽの ^{かず}数は ^{ほん}本です。
- ③ あわせた ^{かず}数は、どんな ^{しき}式で もとめられるでしょうか。

15	+	
----	---	--

8	+	
---	---	--

- ④ 2人の ^{こた}答えを
くらべて みましよう。

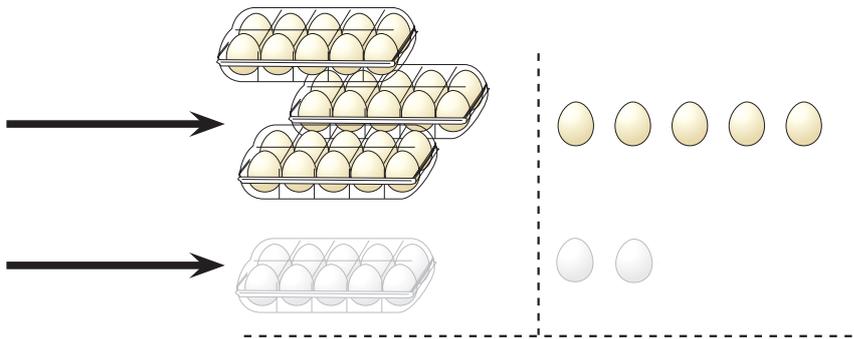


たし算では、たされる^{ざん}数と たす^{かず}数を ^い入れかえて
たしても、^{こた}答えは ^{おな}同じに なります。

15	+	8	=	23
8	+	15	=	23

◆ 35 - 12 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	3	5
-	1	2



じゅう くらい いち くらい
十の位と一の位に
わけて かんがえれば よかったね。



① 一の位の 計算を しましょう。

$$5 - 2 = \square$$

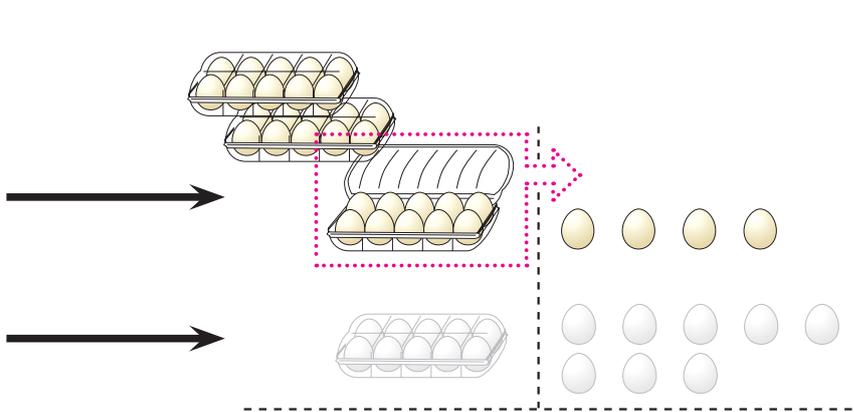
② 十の位の 計算を しましょう。

$$3 - 1 = \square$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。

◆ 34 - 18 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	2	14
	3	4
-	1	8
		6



・一の位は 4 から 8 は
ひけないので、十の位から
1 くり下げて 14 - 8 を
計算します。
・十の位は 1 くり下げたので
2 - 1 を 計算します。

① 一の位の 計算を しましょう。

$$\begin{array}{r} \text{くり下が} \\ 1 \end{array} 4 - 8 = \square$$

② 十の位の 計算を しましょう。

$$2 - 1 = \square$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。



◆計算の たしかめ

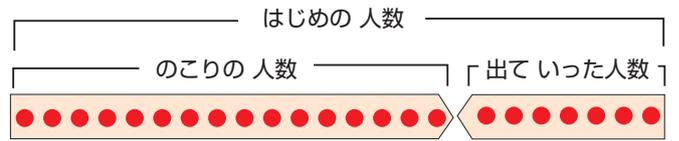
図書室に子どもが23人います。

7人出ていくと、のこりは何人になるでしょうか。

- ① はじめにいた人数は 人です。
- ② 出ていった人数は 人です。

③ のこりの人数を
もとめましょう。

④ のこりの人数に出て
いった人数をたすと、
何人になるでしょうか。



しき式 - =

こたえ 答え

しき式 + =

こたえ 答え

-		

…はじめの人数
…出ていった人数
…のこりの人数

+		

…のこりの人数
…出ていった人数
…はじめの人数

ひき算の答えにひく数をたすと、
ひかれる数になります。

$$\boxed{23} - \textcircled{7} = \textcircled{16}$$

$$\textcircled{16} + \textcircled{7} = \boxed{23}$$

上の③の $23 - 7$ の答えは、④の $16 + 7$ の計算でたしかめを
することができます。



◆ひき算の 筆算の れんしゅう

くり下がりに 気を つけて、正か^{せい}くに 計算^{けいさん}できるように
 しまし^{こた}ょう。また、答えの たしかめを しまし^{こた}ょう。

①

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & 5 & 6 \\ \hline - & 4 & 3 \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & 4 & 1 \\ \hline - & 1 & 8 \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

③

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & 7 & 0 \\ \hline - & 5 & 2 \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

④

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & 2 & 3 \\ \hline - & 1 & 7 \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

⑤

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & 4 & 4 \\ \hline - & & 8 \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

⑥ 27 - 12

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & & \\ \hline - & & \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

⑦ 45 - 28

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & & \\ \hline - & & \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

⑧ 80 - 8

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & & \\ \hline - & & \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

⑨ 36 - 7

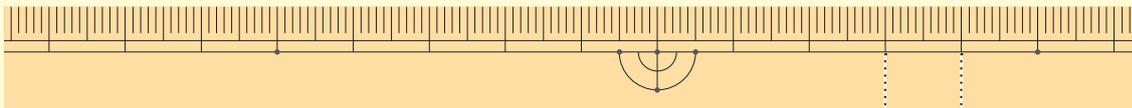
$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline & & \\ \hline - & & \\ \hline & & \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$



◆センチメートル

なが なが の かた あらわし方を しらべましょう。

① みんなが おな 同じように なが 長さをはかる ことが できる どうぐが です。



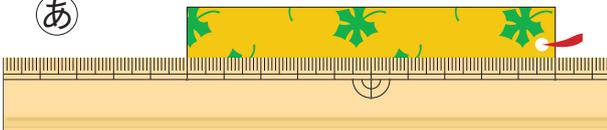
② ものさしの なが 長い あいだ めもりの なが 間の 長さを といい、 1cm と か 書きます。

③ 1cm の ぶん 3 ことの なが 長さは cm です。

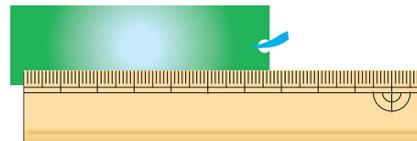
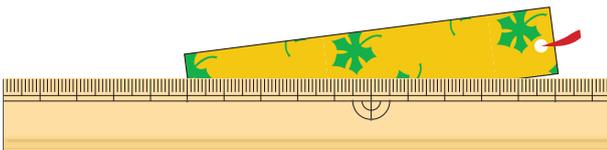
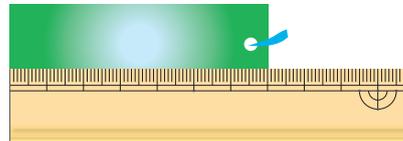
④ 17cm は 1cm の ぶん ことの なが 長さです。

⑤ した 下の ④, ⑤ で ただ 正しい なが 図を見て、しおりの 長さを よみましょう。

④



⑤



1 cm の ぶん ことで cm

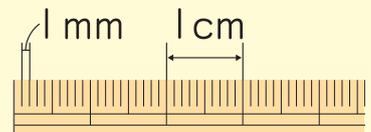
1 cm の ぶん ことで cm

◆ミリメートル

① 1 cm を おな 同じ なが 長さ に 10 こに わ 分けた ぶん 1 つ分の なが 長さを といい、 1mm と か 書きます。

② 1 cm は mm です。

③ cm や mm は なが 長さの です。

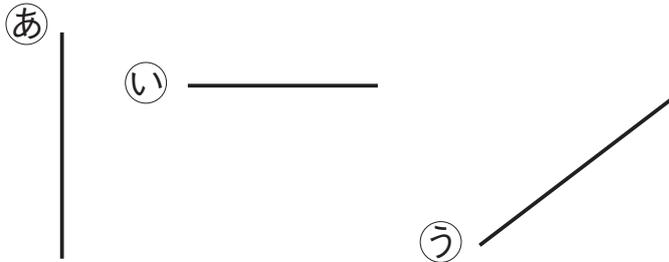




◆長さの はかり方

いろいろな ^{なが}長さを はかってみましょう。

① 下の ^{した}直線の ^{ちよくせん}長さを ものさしで はかりましょう。



まっすぐな ^{せん}線を ^{ちよくせん}直線と いうよ。

cm, mm の めもりを ^みよく 見て はかろう。



あ cm い cm mm う cm mm

② 長い ^{なが}じゅんに あ, い, う を ならべましょう。

⇒ ⇒

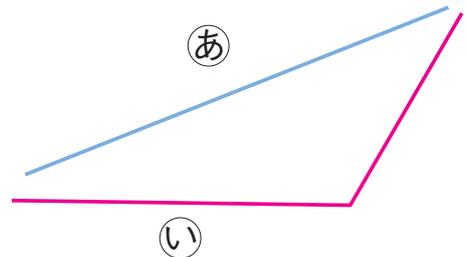
③ つぎの ^{なが}長さの ^{ちよくせん}直線を ^か書きましょう。

8cm

5cm8mm



右の ^{みぎ}あ の ^{なが}長さと ^{なが}い の ^{なが}長さを くらべましょう。



① ^いの ^{なが}長さは ^{なん}何 cm でしょうか。

式 cm mm + cm = cm mm

② ^いの ^{なが}長さは, ^あの ^{なが}長さより ^{なん}何 cm ^{なが}長い でしょうか。

式 cm mm - cm =

^{なが}長さも ^{ざん}たし算や ^{ざん}ひき算が できるね。



2年	名	
	組前	



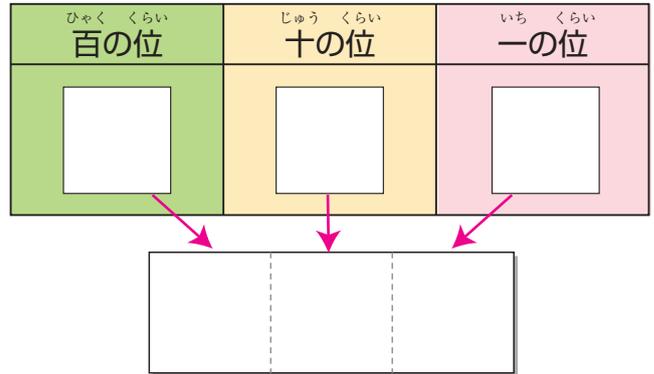
◆数のあらし方

はな なん
花は 何こ あるでしょうか。

① 100のたば, 10のたば,
1のたばが, それぞれ 何こ
あるでしょうか。



② 百の位, 十の位, 一の位の
数字を 書きましょう。

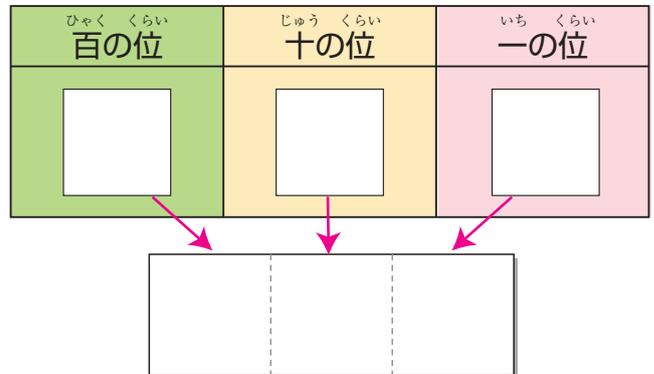


③ 花の数は, 100を2こと,
10を4こと 1を3こ あわせた
数で, □です。

④ 100のたば, 10のたば,
1のたばが, それぞれ 何こ
あるでしょうか。



⑤ 百の位, 十の位, 一の位の
数字を 書きましょう。



⑥ 花の数は, 100を2こと,
10を0こと 1を7こ あわせた
数で, □です。

100より大きい数 ②

(教科書 71～74 ページ)

2年	名	
	組前	



にあてはまることばやしるしをかきましょう。

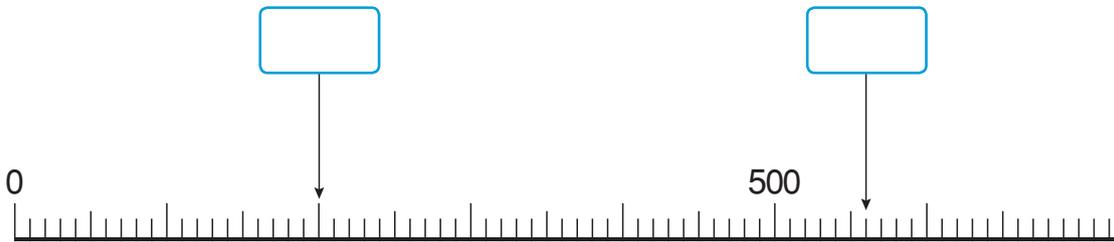
① 598と589の大小は、の位の数字を見るとわかります。

ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
5	9	8
5	8	9

② >, <のしるしをつかってあらわすと, 598 589になります。



下の数の線を見て答えましょう。



① いちばん小さい1めもりは、をあらわしています。

② 数の線の にあてはまる数をきましょう。

③ 100を3こと、10を9こあわせた数は、です。

④ 10を17こあつめた数は、です。

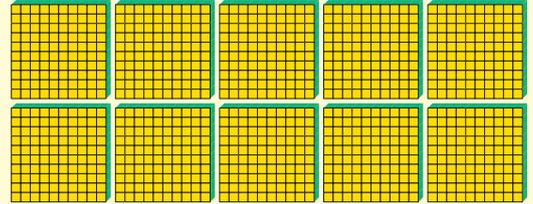
⑤ 230は10を こあつめた数です。



◆千

に あてはまる ^{かず} 数を ^か 書きましょう。

① 100を10こあつめた ^{かず} 数を
^{せん} 千と いい、 と ^か 書きます。



② 1000は より 1 ^{おお} 大きい ^{かず} 数です。

③ 1000は10を こあつめた ^{かず} 数です。



◆何十，何百の計算

60 + 80 の ^{けいさん} 計算を しましょう。

$$60 + 80 = \text{$$



10のまとまりで ^{かんが} 考えると、
 + だから…。



900 - 400 の ^{けいさん} 計算を しましょう。

$$900 - 400 = \text{$$



100のまとまりで ^{かんが} 考えると、
 - だから…。

2年	名	
	組前	



◆百の位に くり上がる たし算

町内の そうじで、アルミかんを 72 本、スチールかんを 63 本 ひろいました。あわせて 何本 ひろったでしょうか。

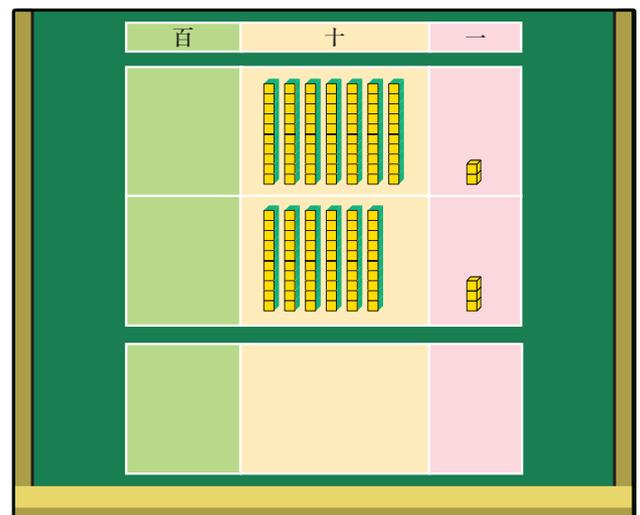
① 式を 書きましょう。

しき 式

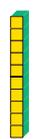


② 筆算の しかたを 考えましょう。

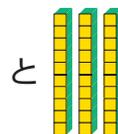
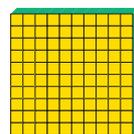
ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
+		



じゅう くらい
十の位は



が 7 + 6 で 13。



と だから…。



- ・一の位は 2 + 3 で 5。
- ・十の位は 7 + 6 で 13。
- ・十の位が 10 より 大きくなったので、百の位に 1 くり上げます。

こた 答え



◆くり上がりが2回あるたし算

83 + 49 の筆算のしかたを考えましょう。

① 一の位は $3 + 9$ で 12。

一の位には を書きます。

② 十の位に くり上げます。

③ 十の位は

$\overset{\text{くり上がり}}{1} + 8 + 4$ で 13。

十の位には を書きます。

④ 百の位には、十の位からくり上げた を書きます。

		②
	8	3
+	4	9
④	③	①

◆れんしゅう

① $76 + 68$

+		

② $54 + 47$

+		

③ $98 + 5$

+		

④ $655 + 9$

+			

⑤ $827 + 36$

+			

2年	名	
	組前	



◆百の位から くり下がる ひき算

タオルを 125まい 用い^{よう}て、53まい くり^りおわり^りました。
 タオルは 何^{なん}まい のこ^こって いる^いる^るで^でしょう^うか。

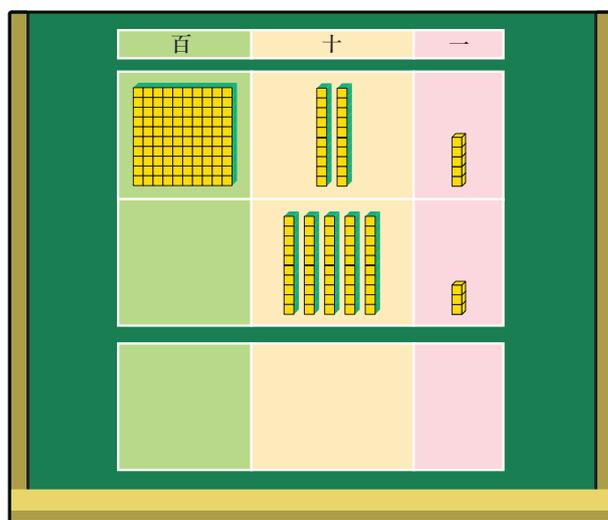
① 式^{しき}を ^か書^かき^まし^よう。

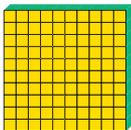
式^{しき}

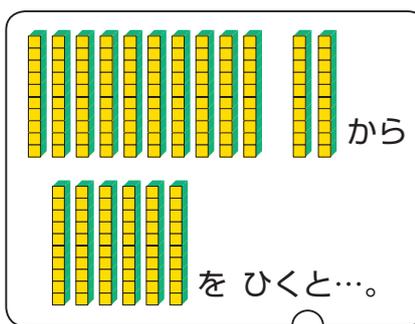


② 筆算^{ひっさん}の ^{しかた}を ^{かんが}考^{かんが}え^まし^よう。

	ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
—			



ひゃく くらい じゅう くらい
 百の位から、十の位に
 を ^さくり^さ下^さげ^て…。



・一の位は 5 - 3 で 2。
 ・十の位は 2 から 5 は
 ひけないので、百の位から
 1 くり下げます。
^{くり下がり}

$$\begin{array}{r} 1 \\ \underline{12} - 5 \\ \hline \end{array}$$

こたえ

2年	名	
	組前	



◆くり下がりが2回あるひき算

163 - 79 の ^{ひっさん}筆算のしかたを ^{かんが}考えましょう。

- ① 一の位は ^{いち}3 から ^{くらい}9 はひけないので、^{じゅう}十の位から1 ^さくり下げて - 9 を計算します。
- ② 一の位には を ^か書きます。
- ③ ^{じゅう}十の位は 1 ^さくり下げたので になります。
- ④ ^{じゅう}十の位は 5 から ^{くらい}7 はひけないので、^{ひゃく}百の位から1 ^さくり下げて - 7 を計算します。
- ⑤ ^{じゅう}十の位には を ^か書きます。

		④	
		③	①
	1	6	3
-		7	9
		⑤	②

◆れんしゅう

- ① 133 - 56 ② 112 - 29 ③ 160 - 96

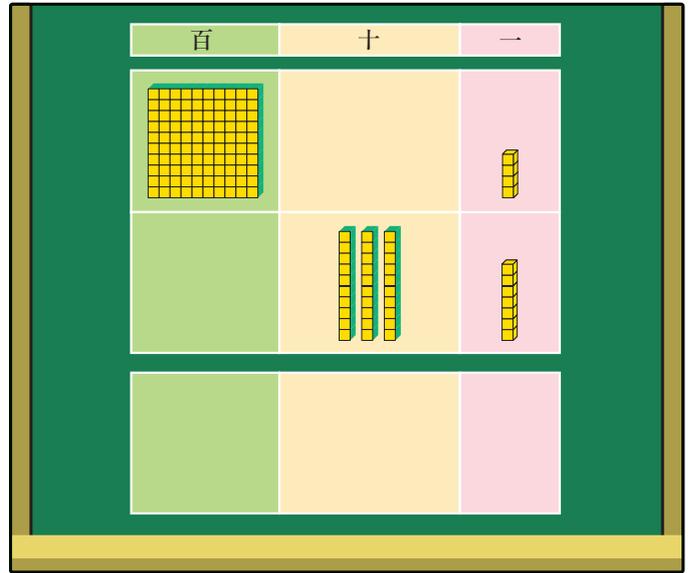
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="4" style="border-top: 2px solid black;"></td></tr> </table>					-								<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="4" style="border-top: 2px solid black;"></td></tr> </table>					-								<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="4" style="border-top: 2px solid black;"></td></tr> </table>					-							
-																																						
-																																						
-																																						



◆ 0のある くり下がり

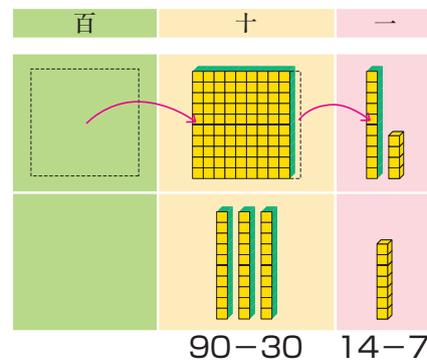
104 - 37 の ^{ひっさん}筆算のしかたを ^{かんが}考えましょう。

	1	0	4
-		3	7



^{じゅう}十の位から
^{くら}い
1 ^さくり下げるには…。

^{ひゃく}百の位から ^{くら}い ^さくり下げて…。



◆ れんしゅう

① 101 - 83

② 106 - 17

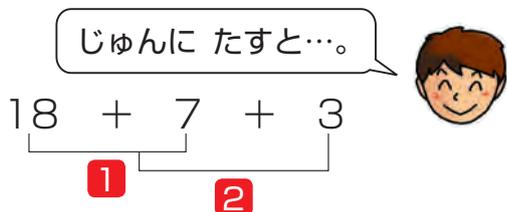
③ 100 - 7

-				-				-			
---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--



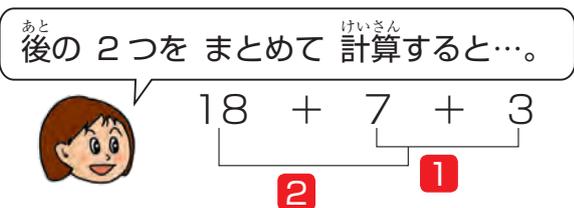
◆ 3つの数のたし算

つぎの計算のしかたを考えましょう。 $18 + 7 + 3$



① $18 + 7 =$

② $25 + 3 =$



① $7 + 3 =$

② $18 + 10 =$

あとの2つをまとめて先に計算する考えは、 $18 + (7 + 3)$ とあらわすことができます。

たし算では、前からじゅんにたしても、あとの2つを先にたしても、答えは同じになります。



17人であそんでいました。
 あとから男の子が6人、女の子が4人来ました。
 ぜんぶで何人になったでしょうか。

① あとから来た人数をまとめて、() を使って式にあらわしましょう。

+ (+)

② 答えを求めましょう。

答え

2年	名	
	組前	



水のかさのたんいについて調べましょう。

- ① 水などのかさをはかるには、1 ますや
1 ますを使います。

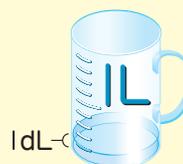


- ② 1 リットルは 1L , 1 デシリットルは 1dL と書きます。

- ③ 1L の 2 ぶんは , 3 ぶんは です。

- ④ 1dL は、1L を同じかさに こに分けた
1 ぶんのかさです。

$$1L = \text{} dL$$



- ⑤ かさのたんいには、L や dL のほかにミリリットルがあります。

1 ミリリットルは 1mL と書きます。

$$1L = 10dL = \text{} mL \quad 1dL = \text{} mL$$



計算をしましょう。

① $3L + 5L2dL = \text{} L \text{} dL$

② $5L7dL - 3dL = \text{} L \text{} dL$

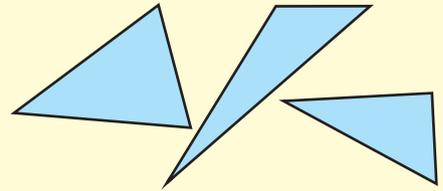


◆直線でかこまれた形

ちよくせん かたち
直線でかこまれた形についてしらべましょう。

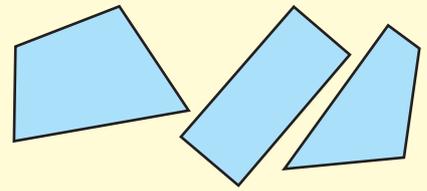
① 右の形は、どれも 本の直線で
かこまれています。

このような形を といいます。

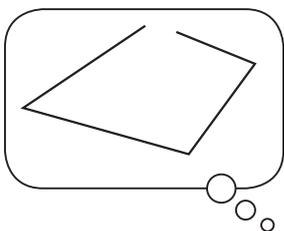
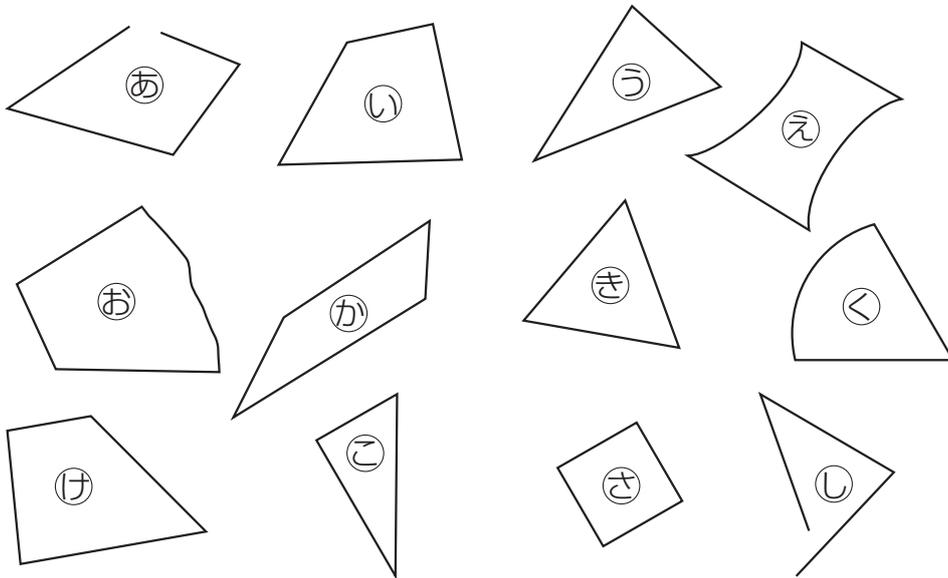


② 右の形は、どれも 本の直線で
かこまれています。

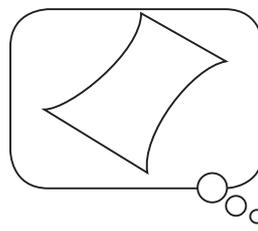
このような形を といいます。



③ 下の図で、^{さんかくけい}三角形と^{し かくけい}四角形を見つけて、^{さんかくけい}三角形には^{あおいろ}青色を、^{し かくけい}四角形には^{あかいろ}赤色をぬりましょう。



かこまれて
いないね。



ちよくせん
直線ではない
せん
線があるね。

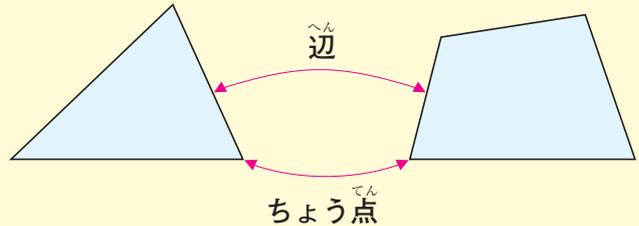


◆辺とちょう点

にあてはまることばや数を書きましょう。

① 三角形や四角形のまわりの直線を ,
かどの点を といいます。

② 三角形には、辺が 本,
ちょう点が つあります。

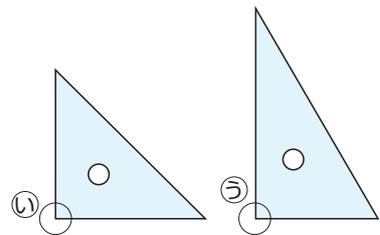
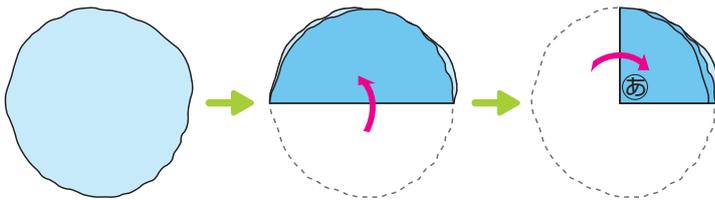


③ 四角形には、辺が 本,
ちょう点が つあります。



◆直角

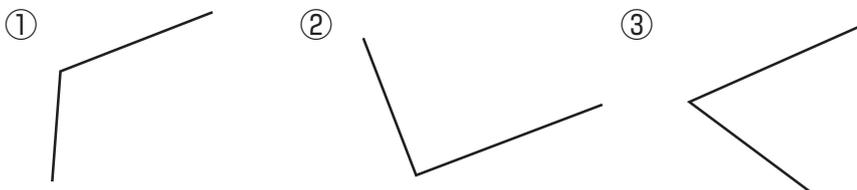
にあてはまることばを書きましょう。



上のあ, い, うのかどの形を といいます。



下の図で、かどが直角になっているものに○をつけましょう。



さんかく
三角じょうぎの
ちよっかく
直角のかどを
かさ
重ねればわかるね。



2年	名	
	組前	



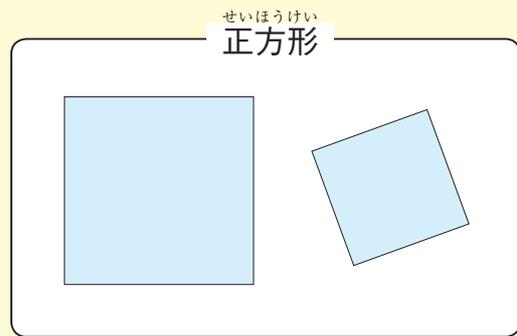
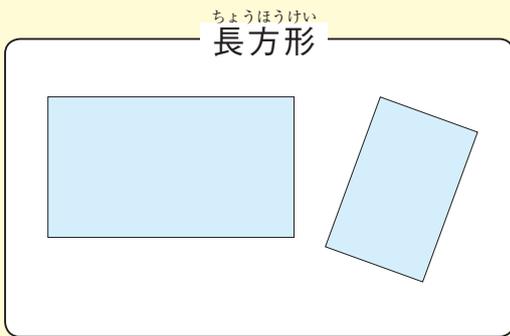
◆長方形と正方形

にあてはまることばを書きましょう。

① 4つのかどがみんな になっている四角形を、
長方形といいます。

長方形では、むかい合っている は、
同じです。

② 4つのかどがみんな で、4つの が
みんな同じ四角形を、正方形といいます。

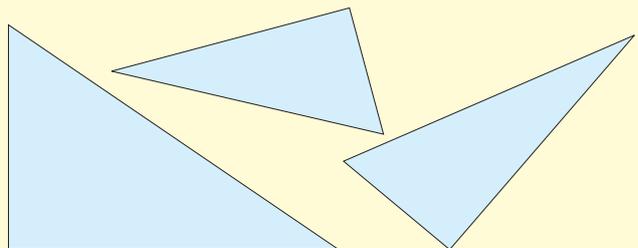


◆直角三角形

にあてはまることばを書きましょう。

① 直角のかどがある三角形を、
 といいます。

② 三角じょうぎの形は、
 です。



2年	名	
	組	前



◆長方形，正方形，直角三角形

した ほう さんかくけい しかくけい
下の方(した ほう)に、①から③の三角形や四角形をかきましょう。

- ① 1つの辺の長さが3cmの正方形 へん なが せいほうけい
- ② 2つの辺の長さが3cmと5cmの長方形 へん なが ちょうほうけい
- ③ 直角になる2つの辺の長さが3cmと4cmの直角三角形 ちよっかく へん なが ちよっかくさんかくけい



ほう
方(ほう)が(が)んのかどは、どこも
ちよっかく
直角(ちよっかく)になっているね。

